

1 評価の目的・概要

総合的・計画的にスポーツ環境を整備するため平成28年3月に策定した「目黒区スポーツ推進計画（平成28年度～令和7年度）（以下「計画」という。）」は、施策別事業（全58事業）について、各事業所管課が年度ごとに実績及び計画目標に対する評価を積み重ねることとし、今回は令和3年度について実施しました。

令和3年度は、引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行ったことにより、多くの事業がその影響を受けた一方で、事業の再開による状況の改善が見られました。そこで、昨年度、評価基準の一つとして暫定的に設けた「評価困難」については、設けないこととしました。

○計画目標

計画目標	事業の内容
新規	平成27年度以降に開始した事業 平成28年度から令和7年度に実施又は実施に向けて検討を予定している事業 その他、計画から新たに計画事業に位置付けて取り組む事業
拡充	サービス内容の向上、対象者の拡大など、質又は数を拡充する事業
継続	平成27年度以前から実施している事業で、引き続き実施する事業

○評価基準

評価		判断基準・考え方
A	計画目標を上回って達成した	<ul style="list-style-type: none"> 計画を充実させて実施した。 目標を上回る成果があった。 「拡充」「継続」事業について、対象拡大や件数の大幅な増があった。 「新規」事業を開始した。 など
B	計画目標を達成した	<ul style="list-style-type: none"> ほぼ計画どおり実施した。 目標どおりの成果があった。 「拡充」「継続」事業について、件数が、やや増加した。 「継続」事業について、前年と同程度の実績があった。 「新規」事業について、実施に向けた検討を行った。 など
C	計画目標を一部達成した	<ul style="list-style-type: none"> 計画の一部を実施した。 成果が目標まで達しなかった。 「拡充」「継続」事業について、内容が十分でなかった。（件数が、やや減少した） 「新規」事業について、検討を行ったが実施には至らなかった。 など
D	計画目標を達成していない	<ul style="list-style-type: none"> 計画を実施できなかった。 成果が得られなかった。 「拡充」「継続」事業について対象縮小や実績の大幅減があった。 「新規」事業について、事業の検討ができなかった。 など